

株式会社 エスクリエイト
名古屋市中区錦一丁目4番16号 日銀前KDビル4階
TEL: 052-222-3600 FAX: 052-222-3699
URL: <http://screate-soft.co.jp/>
担当: コンサルタント 石垣 智博
tomohiro.ishigaki@screate-soft.co.jp

ギリシャ問題で思ったこと

やはり！ というニュースが週末に流れてきました。ニュースと新聞で詳細を知りましたが、下記にホームページ記事を引用します。

「欧州中央銀行 (ECB) は 28 日、緊急理事会を開催し、ギリシャの銀行に対する資金供給を増やさないと決めた。ギリシャでは、欧州連合 (EU) との資金支援交渉をめぐる不安から市民の預金引き出しが加速。」(6/29 時事通信)

そして、取り付け騒ぎを抑えるため、銀行の窓口業務は 7/6 まで休止され、現金自動預払機 (ATM) を使った引き出しは 1 日 60 ユーロ (約 8300 円) までにとする規制を施しました。

本件について、色々と評論されていますが、経済規模の違う国が 1 つの通貨を運用するのは難しいのかなと感じました(私の勝手な見解です)。

たとえば、日本はアベノミクスにより円安と株価を上げる政策を実施しました。国による補助金等支援もありましたが、企業の設備投資が盛んになっていますし、海外からの観光客も増えました。大企業だけが…という意見もありますが、短期的には上手くいっているのでしょうか(第三の矢はこれから正念場！ 上手くいかない借金を残しただけ…かな?)。

かたや、ギリシャは統一通貨のユーロであるため自国で通貨政策がとれないです。例えば、経済状況が悪化した際

に、通貨安を企て観光地であるギリシャに観光客を増やす施策をとることが出来ないことが挙げられます。

そもそも、ユーロ諸国にあれこれ言われるのが嫌でこのような事態に陥った面も否めないと感じています(お金は借りているのに…)。あれこれ言われるのが嫌なのであれば、通貨だけでもユーロ離脱は 1 つの選択肢なのかなと思ったりします。(ただ、ハイパーインフレの可能性や、地政学的にも混乱したりするでしょうね。なので、ユーロ諸国は許さないでしょう。1 つ認めると悪影響を及ぼす可能性もありますし…)

◆マクロ経済の動きを学習

本件は対岸の火事ではないと思います。目先の事象だと週明け 6/29 の日経平均株価は 596.2 円下落しています。日本への影響はどれくらいの規模になるのか？ 短期的なのか？ 市場はおり込み済みなのか？ 気になるところです。

個人的には、これを機にマクロ経済・地政学には明るくないので、マクロ経済や地政学の学習しようかと思いましたが、このような出来事が、どのように日本への影響するのか、そして自分へどう影響するのかが、深く考えられるようになると思うからです。

「これは使える！ 経営にちょい足し IT！ 無料 IT ツールの活用」(その 2)

さて、先月から開始した新コーナーです。このコーナーでは、さらなる IT 活用をしていただきたいと思います、無料で使える IT を紹介しています。

◆コンピューターウイルス対策

ウイルス対策ソフトを導入したいけど、使用頻度が少ないPCなので、高価なセキュリティソフトは不要なだけで・・・というあなた！

Microsoft Security Essentials/Windows Defender が解決します。

このソフトは、マイクロソフトが無償で提供するウイルス対策ソフトです。「スパイウェア、ウイルス、ワーム、トロイの木馬、およびその他の悪意のあるソフトウェアからコンピューターを防護できます。Windows 8 では、Windows Defender によって、Microsoft Security Essentials と同レベルのマルウェア対策が提供されます。」(MS の HP より)



Microsoft Security Essentials/Windows Defender

これだけで安全なのか？と疑問になるとと思いますが、安全の考え方次第かなと思います。

ウイルスバスター、ノートン、マカフィー、カルペンスキーなどセキュリティソフトでも感染する場合があります。Windows、Office、ブラウザ、アドビ関連、java など OS やソフトの更新パッチをタイムリーにあてるなど最低限の対応はどのようなウイルス対策ソフトを入れても必須です。

機能的にも Essentials/Defender は対ウイルス専用ですので、迷惑メール対策、個人情報保護など有料ソフトにある機能はありません。

よって、メール受信が無い、特定目的用の端末(工場での実績入力用・商品受注専用)などである場合など、使用用途が決まっている PC など活かせない方法が考えられます。

※ウイルス定義ファイルの更新は、基本的には Windows Update での更新となりますので、Windows Update を有効にしておく必要があります。また、何が起ころうとも良いように普段からデータのバックアップはしておきましょう。

※情報は 2015/7/1 時点のものです。また、企業で定められているセキュリティルールの順守など情報セキュリティにはご注意ください。
※紹介したソフトは自己責任でご使用ください。いかなる損害やトラブルの責任は一切負いかねますので予めご了承ください。

「本は考える為のサプリメント」(その 51)

今月ご紹介する書籍は、ビジネスをサービスの論点から改善するための「サービスサイエンス」を理解し、BtoB 型のビジネスに役立てていくための考え方を紹介しています。(本書カバー裏面より)



「サービスサイエンスによる

顧客共創型 IT ビジネス」(諏訪良武、山本政樹 著)

本書紹介で「BtoB 型の」とありますが、BtoC 型のビジネスでも活用できます(本書内でホテルの事例が出てきます)。また、IT ビジネスだけでなくすべてのサービス業で活用できる書籍です。本書に記載がありますが、題材であるシステム開発サービスがサービス業の特徴をすべて満たしている(目に見えにくい、在庫を持たない、原材料はお客様の課題、お客様と共同作業)ということです。

サービス業にとって顧客満足が次の仕事に繋がります。顧客満足とは何なのでしょう？本書では「顧客の事前期待に対して、実績評価が大きいと顧客は満足する」と定義しています。確かに事前期待を上回るサービスを受けると嬉しいです。事前期待をつかみそれを上回るサービスを行い満足していただくことが大事だと言っています。

東京オリンピックの招致での「お・も・な・し」はかなり事前期待が高めています。ただ、事前期待がある程度高くないとサービスを受けてみようと思わないので事前期待を低くし過ぎても問題です。難しいですね。

本書では品質・納期を守るだけでなく、お客様に共感することや安心感を与えることの必要性が記されています。私は業務にあたる際にただ単に品質・納期を守るだけでなく、お客様に納得感を得られるように、あの手この手でコミュニケーション(ヒアリング・説明・調整など)を取ろうとしています。このような行動がやはり必要だったのだと論理的な裏付けができたことは、とても良かったです。

この本は、皆さまにお薦めするだけでなく、弊社の社員も読んでほしいなあと思いました。

—以上—